

ナラ枯れ被害の 拡大防止に向けて

被害木の早期発見と予防にご協力をお願いします

近年、市内でもコナラなどが集団で枯れる「ナラ枯れ」の被害が発生しています。

「ナラ枯れ(正式名称:ブナ科樹木萎ちょう病)」とは、ナラ類、シイ・カシ類の樹木を枯らす病原菌と、その病原菌を媒介する昆虫による「樹木の伝染病」のことです。病原菌は「ナラ菌(ラファエリア菌)」と呼ばれる糸状菌(カビ)の仲間で、媒介昆虫は体長5mmほどの甲虫、「カシノナガキクイムシ」です。「カシノナガキクイムシ」のメスの背中(前胸背)には、「菌のう」と呼ばれる貯蔵器官があり、この「菌のう」に「ナラ菌」を入れて、被害木から健全木へと運びます。

ナラ枯れ被害木が多数発生した地域の駆除は極めて困難となります。しかし、被害の初期段階に防除を実施すれば、被害の拡大を抑制することが可能となります。そのためにも、被害木の早期発見が重要になります。「ナラ枯れかな?」、「ナラ枯れに似ているけど」など、ナラ枯れの疑いのある木を見かけたら、市役所まで連絡をお願いします。

ナラ枯れ被害の特徴

- ◆紅葉時期ではないのに葉の色が変わっている
- ◆被害を受ける樹種は、コナラなど
- ◆太い木に被害が多い
- ◆木の根元に多量のフラス(木くず+虫糞)がたまっている
- ◆木の幹に1.5mm程度の穴が多数開いている

右の項目にあてはまる場合、「ナラ枯れ」の可能性ががあります。



被害木の根元にたまったフラスの様子(猪目町)
(平成23年8月撮影)

地域別ナラ枯れ本数(平成23年9月調査結果)

地域名	本数	地域名	本数	地域名	本数
出雲	183	多伎	189	斐川	73
平田	134	湖陵	20	合計	973
佐田	330	大社	44		

- ◆対前年 927本(H22年度46本)と大幅に増加
- ◆県西・中部を中心に被害が集中していたナラ枯れ被害は、予想を上回るスピードで本市にも被害が拡大。

ナラ枯れ被害を受けるナラ類やシイ・カシ類は身近な森林を形成する代表的な樹木です。

ナラ枯れ被害は、森林景観が大きく損なわれ、きのこ栽培、家具材、チップ原料などに利用される木材資源が減少します。また、枯死木が民家や道路の近くにある場合、強風などで倒れて被害が発生することが懸念されています。

ナラ枯れ Q & A

Q. どのような樹種が被害に遭いますか？

A. コナラ、ミズナラ、アベマキ、スタジイ、シラカシ、アカガシなど、ブナ属を除くブナ科の樹木です。県内で枯死被害が最も多い樹種はコナラです。

Q. ナラ枯れの特徴は何ですか？

A. ナラ枯れ被害に遭った樹木の特徴は、「カシノナガキクイムシ」がせん入するときに多量のフラス（木くず+虫糞）が排出されるため、木の根元にフラスが堆積しています。せん入は幹の下部に多く、1.5mm程度の小さなせん入孔があります。被害を受けた木は7月下旬頃から葉が褐色に変色します。被害木の葉は冬でも枯れ葉を付けたままになります。また、「カシノ

ナガキクイムシ」は大径木に好んで集まるため、大径木が被害を受けやすく枯れやすい傾向にあります。

Q. 森林所有者ができる対策はどんなことですか？

A. ナラ枯れにより枯死する木の多くが大径木（直径30cm程度以上）です。そのため、木が大きくなった林は伐採して、広葉樹の利用を図りながら、若い林づくりを進めることが枯死被害を防ぐ有効な方法です。また、枯れてしまった木は、伐採して焼却することで虫の駆除ができます。



「ナラ枯れ」と「里山林」



里山林を若返らせることが重要です

専門機関等の調査・研究により、高齢木や大径木であればあるほどナラ枯れ被害を受けやすいうことが分かっています。かつての里山林は薪炭材やきのこの原木等に利用するため、15年から30年の期間で伐採が繰り返されてきました。しかし、現在は人が里山林に入らなくなり、高齢木や大径木が増えていきます。ナラ枯れは、放置された里山林や大きな木を残した公園などに多く発生します。

被害を抑制するためには、里山林を若返らせることが重要です。里山林の利用伐採を行い、萌芽等による更新を図るなど、人が里山林に入る仕掛けづくりを考える必要があります。

ナラ枯れ被害の情報公開について

市では、平成23年度ナラ枯れ被害調査結果（「被害木集計表（地域・町名別）」及び「位置図」）をホームページに公開しています。また、ナラ枯れ被害発生メカニズム、防除方法等の詳細は林野庁のホームページにも掲載されていますので、ご覧ください。

「ナラ枯れ」の疑いのある木を見かけたら連絡をお願いします。

おたずね／森林政策課 ☎ 21-6996

平田支所産業建設課 ☎ 63-5536 佐田支所地域振興課 ☎ 84-0111
 多伎支所地域振興課 ☎ 86-3111 湖陵支所地域振興課 ☎ 43-1212
 大社支所地域振興課 ☎ 53-4444 斐川支所産業振興課 ☎ 73-9220